

委員会 審査 Q & A

提出された議案等についての審査経過

本会議で付託された28件の議案等について、4日から11日にかけて行われた各常任委員会で審査しました。

各常任委員会での審査について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

総務

総務

(委員) 瀬村 村宅 田川
木田 野大 村荒

20年度決算を踏まえて 経済変化に応じ得る行政運営を

Q 人件費の状況は。

A 一般会計の中で人件費が占める割合は約24%です。前年度と比べて約1億円の減額になります。これは在任特例期間の満了に伴う議員定数の減と、職員適正化計画に基づく職員数の減が主な要因です。

Q 景気悪化に伴う市税の影響は

A 平成20年度の市税収入額は前年度と比べて約3千万円の減収でしたが、調定額は約71億3千万円、前年度に比べて約1億円の減となっております。

Q 滞納対策は。

A 市としては収納特別対策室を設置し滞納対策を強化しています。また、徴収が困難な案件については、茨城県租税債権管理機構等に委託しています。これらの取組みにより、合併以降、収納率は毎年上昇しており、20年度は昨年度に比べて約1%伸びています。

文教福祉

(委員) 田本 目川 井本
島山 笹小 藤岩

医療センター送迎バス拡充を

Q 昨年度、新しく送迎車を2台購入したのはなぜか。

A 今年度から美野里地区の一部を含めたルートを新たに追加したことにより、マイクロバスを廃止してワゴン車2台で送迎を始めました。現在は市内5ルートを送迎し、帰りは必要に応じて自宅近くまで送るなどのサービスもできるようになりました。

Q 美野里の一部地域はどこか。

A 6号国道より医療センター側の地域です。

Q 住民から美野里地区の巡回をもっと広範囲にしてほしいとの要望がある。

A 関係機関と協議しながら検討を進めていきたいと思えます。

女性特有のがん検診を推進

Q 子宮がん・乳がん検診時の無料クーポンの内容は？

希望ヶ丘公園のコスモス畑 「サザエさん」で放映中

TVアニメ「サザエさん」(フジTV毎週日曜午後6時30分から)のオープニングに本市「希望ヶ丘公園コスモス畑」が放送中です(期間10~12月まで)。

これは県央地域9市町村を中心とした県内の観光・特産品PRのため実施されるもので、今年度予算にその負担金42万円が計上されています。

補正予算に12億5千万円を計上 景気対策事業速やかに実施を

Q 一般会計の補正予算の内容は。

A 国からの景気対策としての交付金収入が主なものです。

Q 実施する事業は。

A 主なものは、学校関係で小学校施設の耐震補強、地上デジタルテレビや教職員のパソコン配備。また、エコカーの購入、消防団の水槽付消防ポンプ自動車の購入などです。

Q 事業実施にあたっては、地元経済の活性化につながるよう十分配慮するとともに、早急に入札や発注の手続きをお願いしたい。

A この事業は国の補助を受けて、女性特有のがん検診を推進するため実施する事業で、子宮がん検診が20歳から40歳まで、乳がん検診が40歳から60歳までの5の倍数の年齢の方を対象にしています。

今年度は、合計で延3,450名の方に検診料の無料クーポン券を発送しています。

Q とてもいい事業なので、国からの補助がなくなったとしても市独自で続けていただきたい。

羽鳥・上吉影小を耐震補強

Q 耐震補強工事を実施するため補正予算が計上されているがどの学校か？

A 羽鳥小学校と上吉影小学校の2校です。

Q この2校を選定した理由は？

A 昨年度実施した耐震診断調査結果の数値と建物の形状（2階建て、3階建て、平屋造り）の違いを勘案し決定しました。

Q 調査結果の数値だけを見ると、竹原幼稚園・堅倉幼稚園は、この2校よりはるかに低いが？

A 現在の財政状況を鑑みながら、

がん検診の受診状況？・・・2007年の国民生活基礎調査によると、がん検診のうち受診率トップが男性の胃がん検診で32・5%。乳がん検診では20・3%、子宮がん検診で21・3%となっている。

早速に（仮称）整備検討委員会を立ち上げた中で検討していきます。

給食センター建設スケジュールは

Q 現在、給食センター建設地が整地されているが、今後の工事計画は？

A これからすぐに水道の引き込み、流末排水工事などと併せて、給食センター本体の建設にも入っていきます。

今年度中には建物が完成し、来年9月から稼働できるよう計画しています。また、各学校においても給食センター方式になることにより、配送車から配膳する場所が必要となりますので、各校での整備工事も合わせて実施します。



整地され間もなく工事が進められる給食センターの建設予定地。来年の第2学期からの稼働を目指す（野田地内）

市民経済

（委員） 本原 田口 藤島
橋 萩 大関 加福

11月から消費者センター開設

Q 開設する時期は？

A 今年11月から開設できるように、現在準備を進めています。

Q 相談員の選考は？

A 広報紙やホームページ等で募集したところ、5名の応募がありました。8月に選考を行い、女性2名の方の採用が決定しています。

Q 開設時間などは？

A 月曜から金曜日まで、時間は午前が9時から12時、午後が13時から16時までになります。

Q 市民に相談センターが出来たことを十分浸透させることが重要、周知徹底をお願いしたい。

A 広報紙やホームページ等でお知らせしていきます。また、消費生活センター開設の案内パンフレットを作成し回覧していく予定です。

ふれあいまつりへの市民参加を

Q 企画運営面について変更した



8月29日、今年で4回目となる「ふれあいまつり」が開催。郷土芸能、キャラクター・民謡ショー、花火大会などを目当てに市内外から多くの方が来場した

ようだが？

A これまで芸能人を招いて歌謡ショーを実施していたコーナーを、今年はGENK Iステージ（市民発表の場）に変更しました。

また、まつりの企画運営委員については、一般公募の方と各小学校区から代表者2名を推薦いただいています。

Q 今後の方向性は。

A 市内には活発に活動されている市民・団体の方がおられますので、そうした元気な姿を発表する機会として、また、市民の相互交流の場として定着させていくことで、更なる市民の一体感醸成を図っていきたくと考えています。

水道の水源?・・・市の水道局(旧小川・美野里地区)の水源の割合は、市内16の井戸から取水する地下水が98・4%と県企業局から買い受ける地表水(那珂川から取水)が1.6%。

ごみ収集運搬負担金の違い

Q 美野里地区のごみ処理を行う茨城美野里環境組合と小川・玉里地区を管轄する霞台厚生施設では、市からの負担金などの支出項目が違うが、その理由は?

A 茨城美野里環境組合は、収集運搬業務から焼却等の処分までを一括して行いますので、これらの経費が負担金に上乗せになります。一方、霞台厚生施設については、焼却等の処理のみを行い、運搬業務の部分は、市が業者と委託契約をして行っています。

外国人登録者の状況は

Q 外国人登録事務に関する国からの委託金が増加しているが?

A 平成21年3月末現在、市内の外国人登録者数は1,361名です。

Q 国別の状況は?

A 主なところでは、中国441名、ブラジル165名、フィリピン143名、タイ130名、インドネシア114名、韓国86名です。

建設

委員

(委員) 村田 辺村 谷口
市戸 磯中 古山

老朽水道管の更新状況は

Q 平成20年度の老朽水道管の更新状況は?

A 石綿セメント管の更新については、平成19年度に策定した水道基本計画に基づき、約10kmを実施しました。

Q 石綿セメント管の更新終了の予定はいつか?

A これまでの更新延長は約70km、達成率で50%になります。計画では1年あたり約8kmを実施し、終了年度は平成29年度を予定しています。

Q 安定したライフラインを確保する観点から、優先して進めていただきたい。

A 今後、配水池の建設など予算規模の大きい事業も控えており、各年度の予算配分に左右される部分もあります。水道基本計画に基づき進めていくよう努力していきます。

上下水道使用料の収納対策は

Q 経済情勢が厳しい中で、上下水道使用料の未収金については、どのような対策を講じているか?

A まず、納期限内に納付がない場合は、督促状や催告書などを送り、自主的な納付を促しています。

また、自主的な納付がない場合の対応については、年3回、滞納の強化月間を設け、夜間等に戸別訪問し、水道使用料の納付や分納誓約書を徴取しています。それでも納付や誓約書通りの支払いがない場合には、最終的に給水停止などの処分をしています。

小川地区に取水井戸を新設恒久施設の敷地は買収で

Q 小川地区に井戸を新設する理由は?

A 現在、小川地区には6本の井戸がありますが、このうち1本の井戸でも取水が滞ると断水する地区が出てきます。また、茨城空港の開港に伴う水需要の増加が予定されていることから、これらに対

応するため井戸の新設を進めていきます。

Q 市内には井戸は何本あるのか?

A 湖北水道企業団が管理する玉里地区は除きますが、小川・美野里地区で16本あります。

Q その中で敷地が借地のものは?

A そのうち6本の井戸の敷地が借地です。旧小川地区で2カ所、旧美野里地区で4カ所になります。

Q 市有地として買収していくべきでは?

A 所有者の意向もあります。出来る限り買収の方向で進めていきたいと思っています。



取水井戸からポンプで汲み上げられた地下水は、浄水場でろ過・滅菌された後に配・給水管で各家庭に水道水として供給される (5号井戸・山野地内)